

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 じょいん		
○保護者評価実施期間	2026年3月1日		2026年3月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2026年3月1日		2026年3月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月21日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別性を重視した支援と安心できる関係づくりができています。	視覚支援や環境構造化により見通しを持てる支援を行っている。	職員研修やケース検討を継続し支援の専門性向上と質の均一化を図る。
2	職員間の連携体制が整い継続的な支援が実施できている。	個別活動と小集団活動を組み合わせ成功体験を積める支援を行っている。	児童の特性に応じた活動内容の充実と教材整備を進める。
3	保護者との日常的な情報共有により信頼関係を築けている。	支援前後の打合せや振り返りを通じ支援内容の統一を図っている。	保護者や関係機関との連携機会を増やし一貫した支援体制を整える。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動準備や振り返り時間の確保に課題がある。	利用児童の特性多様化により個別支援の難易度が高まっている。	支援前後の情報共有や記録活用を徹底し支援の質向上を図る。
2	地域交流や外部連携の機会が限られている。	日々の支援業務優先で準備時間確保が難しい場合がある。	相談機会の周知や面談案内を強化し保護者支援の充実を図る。
3	支援内容の見える化や情報発信に改善余地がある。	保護者ニーズ変化に対応した情報提供体制整備が必要である。	安全管理研修や避難訓練の実施状況を分かりやすく発信する。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援 じょいん				公表日	2026年 3月 31日		
		利用児童数	11		回収数	8		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	2	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	4	1	0	3		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4	1	0	3	情報伝達に不安面あり	視覚支援や構造化をさらに進め情報伝達の分かりやすさを高める。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	6	0	1	1	じょいんさんから帰ってくる時、体にお部屋の独特なおいが染み付いています。そのせいか、送迎車のおいも気になるようで子供が嫌がります。	換気や消臭対策を徹底し快適に過ごせる環境づくりを進める。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	1	0	1	通う頻度が低いため評価できません	利用頻度に関わらず支援内容が伝わるよう情報共有を強化する。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7	0	0	1	通う頻度が低いため評価できません	計画作成時の説明機会を増やし理解しやすい説明に努める。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7	0	0	1		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7	0	1	0	通う頻度が低いため評価できません	計画と日々の支援のつながりが伝わる発信を行う。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	0	0	0		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2	0	4	2	もう少し地域を意識した活動があると嬉しい。	地域交流機会の拡充を検討し社会参加の機会を増やす。
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	2	0	0		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7	0	1	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	0	2	1		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	5	3	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	2	1	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5	1	0	2		
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0	1	5	2	保護者会してほしいです。先輩ママさんらノビさんとしゃべれる機会ほしいです。	保護者交流機会の開催について前向きに検討する。	
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5	1	0	2			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5	3	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	0	3	2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5	2	0	1	契約時、同じ幼稚園のお友達も通っていると職員の方から聞きましたが、個人情報なので言わない方がよいと思う	個人情報配慮に関する職員研修を強化する。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	0	0	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	1	0	2		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4	0	0	4		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5	0	0	3		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6	2	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	6	0	1	1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	5	3	0	0	通う頻度が低いため評価できません	支援満足度向上に向け意見収集と改善を継続する。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援 じょいん				公表日	2026年 3月 31日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	基本的には適切な配置になるようにしているが、おやつや昼食の準備時間は人手が分散される。	昼食やおやつ準備時間帯の人員配置を見直し、支援の質低下を防ぐ体制づくりが必要。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	おもちゃの位置が児発の子にとっては高い場所もあるが、自分でイスを使うなど工夫する姿がみられる	児童の特性に応じた物品配置の見直しや安全面への配慮をさらに進める必要がある	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0			
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	1			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	おもちゃの位置が児発の子にとっては高い場所もあるが、自分でイスを使うなど工夫する姿がみられる	職員間の情報共有方法を整理し、計画内容の理解と支援の統一性を高める必要がある。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	個人ファイルに入れているが、なかなかゆっくり目を通す機会がとれない職員が多い	計画確認の時間確保や共有手段の工夫により、全職員が把握できる体制づくりが必要。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1	ツールなどでの確認は出来ていない	評価ツールの導入や活用方法の検討を行い、客観的な支援評価体制の強化が必要。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0			

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	打ち合わせが難しい日があったり、役割分担が事前にできずその都度声掛けなどで連携をはかっている	事前打合せの時間確保と役割分担の明確化を進め、チーム支援の質向上を図る必要。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	直帰をする職員もおり、日々の振り返りは出来ていない	課題や改善すべき点 振り返りの機会確保や共有方法の標準化を行い、支援改善につなげる体制整備が必要。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1	連絡帳を軸に記録は残しているが、1人1人の細かな支援記録は残せていない	課題や改善すべき点 個別支援記録の充実や記録時間の確保により、支援の検証精度を高める必要がある。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	1		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	1	今までに関わりのある学校との連携はとれているが、来年度初めて利用者が通う学校との情報共有はまだ出来ていない	新規連携先との情報共有手順を整理し、移行支援の質向上につなげる必要がある。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。	3	2		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	0	0		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	0		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	2		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	3		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1			
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0			
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0			
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0			

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	2		
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	2	その都度対応はしているが、周知はしていない	相談窓口の周知や対応手順の明確化により、安心して相談できる環境整備が必要。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	2	連携アプリを通して発信はしているが、HPなどでの定期的な発信は来ていない	HPや通信など複数媒体での定期的な情報発信体制の整備が必要。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	絵カードなどで、視覚的な支援を取り入れている。	個々の特性に応じた支援方法の引き出しを増やし、支援の質向上を図る必要がある。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	マニュアルの策定や訓練はしているが、保護者への周知は不十分。	保護者への周知方法の見直しや説明機会の確保が必要。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1	安全管理の研修や訓練は来ていない。	安全管理研修や訓練の計画的実施と全職員参加の体制づくりが必要
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	家族周知は不十分だと思う	安全計画内容の分かりやすい説明や周知機会の拡充が必要。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットはあるが、書けていないことも多い。	記録様式の簡素化や共有ルールの明確化により再発防止体制を強化する必要。
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	1			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	1			